

令和元年度第2回匝瑳市男女共同参画推進委員会 会議結果概要

- 開催日時 令和元年11月24日（日）午後1時00分から午後2時15分まで
- 場 所 匝瑳市立八日市場公民館 小会議室
- 出席委員 向後英夫委員長、石田昇委員、伊藤和子委員、大野裕子委員、小川雅章委員、押尾悦子委員、角田洋子委員、久古一男委員、越川政子委員、田邊久利委員
(欠席：大木幸恵副委員長、佐藤千恵子委員、林幸子委員)
- 市出席者 (事務局企画課) 大木課長、江波戸主査、田中主査補

発言者	内 容
	<p>1. 開 会</p> <p>2. 委員長あいさつ</p> <p>3. 議 題</p> <p>(1) 第2次匝瑳市男女共同参画計画の進行管理について</p> <p>※ 事務局から「第2次匝瑳市男女共同参画計画取組状況調査表」について説明</p> <p>※ 委員長が議長となり、進行</p> <p>《各委員からの質問・意見》</p>
委員	<p>講演会について、講師によって参加数の増減がある。講師の名前だけではどのような方かわからないので、御本人了解のもと、プロフィール等を加えて、PR をする必要がある。自分が関わっている健康づくり講座では、落語家桂竹千代さんを招き、100人近い参加があった。立派な先生をお呼びしても、PR 不足だと参加が減ってしまうので、よく検討いただきたい。</p>
委員	<p>講演会で落語は人気があり、昨年の県の男女共同参画地域推進員の事業でも、落語家をお招きし、大変好評であった。</p> <p>No.57 市が備蓄する防災用品の取組状況で、乳幼児用のミルクの記述があるが、液体ミルクを補充してはどうか。自分の家族も日常的に使用し始めている。常温でも飲むことができ、非常時には最適だと考える。</p>
事務局	<p>液体ミルクの備蓄については、現在総務課で検討している。</p>
委員	<p>県の男女共同参画地域推進員の会議で、山武市ではすでに備蓄しているとのことであった。ぜひ進めていただきたい。</p>
委員	<p>防災訓練の説明会では、女性の参加が少なく、防災倉庫の点検も男性である区長が行う等、女性の視点が入る機会が少ない。</p> <p>今回（台風第19号）の、自分の地区である豊和地区の避難所では、避難</p>

	<p>者の7割が女性だった。すでに、市へは意見として伝えてあるが、避難所のトイレが直圧式しかなく、プール等の水を汲んできて使用できるタンク式のトイレが必要ではないかと考えた。女性の視点で、本当に必要な物をあらかじめ考えて、もしもの時のために用意しておく必要がある。</p>
委員	<p>自主防災会は、区長会長がメンバーを選出している。自分の地区は、地区の各協議会等の長と区長を選出しており、女性はメンバーに居なかった。</p>
委員	<p>私の地区では、保健推進員の理事も自主防災会のメンバーに選出されている。どの地区も、同様に保健推進員の理事が参加していると思っていた。</p>
委員	<p>私も、保健推進員の理事が参加していると思っていた。</p>
委員	<p>区長は女性が何人か居るので、その場合は自主防災会に入る事になるが、そうでなければ、自分は男性のみが自主防災会のメンバーだと思っている。</p>
委員	<p>今回の災害では、実際に、飲食物の用意や配布等、現場で活動していたのは保健推進員を中心とした女性がほとんどであった。</p>
委員	<p>自分の地区では、カロリーメイトと水を配っただけで、特にそういった活動は無かった。</p>
委員	<p>地区によって温度差がある。</p>
委員	<p>独居の世帯等、女性が連絡できるところを回り、民生委員が飲食物を配った。地下水のみを利用している家庭も多く、停電で水が出ないため、飲料水の配布も行った。</p>
	<p>一日目はカロリーメイトやカップ麺で良いかもしれないが、その後の事を考える必要があるのではないかと。</p>
委員	<p>自分の地区でも、飲料水を持って行って安否確認を行った。</p>
委員	<p>No.44 市民公募枠の設定について、もう少しはっきり、こういう公募枠があるという情報があると良い。興味を持った人が、どんどん入れる環境があると良い。</p>
委員	<p>全体的に、どの課も前進しているようだ。次ががんばってほしいことは、実績ベース、行った回数ベースで、記入いただきたいという点である。例えば、No.5の取組について、男女共同参画に関する冊子やDVDの閲覧及び貸出しについて、1回なのか、千回なのか、その回数に対してAかBかの判断はどうか、という点。No.17 情報モラル教育を計画的に行うとあるが、計画に回数を明示すると良い。企画課・産業振興課の取組で、市役所ロビー等でのチラシ配布については、何回行ったか、自身が作成したチラシなのかという点を見る必要がある。私は匝瑳市行政改革推進委員会の委員も委嘱されているが、行政改革の立場で、取組の必要性について検討することも必要である。</p> <p>一番残念だった取組状況は、No.31 介護サービス状況の提供について、男女共同の視点での取組は「行っていない。」で、文が終わっている。担当課から提出された内容だと思うが、このような事は、企画課として、受け取ってはダメなのではないかと。</p>

	<p>進捗している・していないもはっきり書いてもらって構わない。いろいろな会議や事業で市役所と関わらせてもらっているが、市役所の人もキャパがあるのではないか。本当に効果が出る取組にした方が良い。</p> <p>自分の会社では、井戸水が汲み上げられるようにしてあり、煮沸することで、飲料水にもなる。女性のトイレも困っている場合があるのでは、と思う。今回の災害では、飯高地区に大型バッテリーを届けた。お風呂も、女性、特に中高生の子どもさんを持つ方が困っていた。</p> <p>工業団地も、今回の災害で、今一度見直しを行った。毎年、今回のような災害の可能性があるので、事前の対策が必要である。</p> <p>会議で、各団体の長に男性が多く、女性の参加が少ないと言う話だが、各団体の長とセットで、女性が来ることもありなのではないか。自分の場合も、県の会議に女性社員と参加し、女性の視点で説明したこともある。</p>
委員	取組 No.5 の男女共同参画の DVD について、委員会や講演会で上映してはどうか。
委員	このような DVD が有ることは知らなかった。どんな内容か知らない。一度見てみたい。誰でも借りられるのか。
事務局	図書館では、どなたでも借りていただくことができる。企画課でも所有しているが、ここ数年は貸出はない。会合等で使用していただく事も可能であり、御活用いただきたい。
	<p>(2) その他</p>
議長	委員の皆さんから何かあるか。
委員	パンフレットは今年も配布するか。
事務局	昨年、全戸配布を行った。今年は、公共施設へ配架している。必要があれば、残部があるため、御活用いただきたい。
委員	以前に、のぼりを作成してはどうかとの意見があったかと思う。ポスターやのぼりを講演会の際に用意してはどうか。
事務局	予算を確認し、検討する。
委員	県の「男女共同参画だより」で、私の会社取材していただいた。ありがたく、各所への配布もさせていただく。
委員	今回は、限られたスペースでの記事であったが、この委員会での委員の会社の取組を知り、紹介することができた。
委員	洗い物を男女の区別なく行うなど、この記事で紹介されているとおり、全て現場が決めている。課長会、その次のリーダー、そしてサブリーダーと3つのグループに分かれて、話し合っている。目的としては、人手不足が深刻という事があり、今いるメンバーを大事にしていくことがある。匝瑳市民が匝瑳市に勤める割合も少ない。成田市に就職する人が多い。社員の中にはシングルファーザーもおり、大変なようだ。
議長	事務局から何かあるか。

事務局	<p>次回の会議は、講演会と併せて、令和2年2月29日午後を予定している。 第1回会議で決まったとおり、講演会の際、本推進委員会委員による寸劇を行っていただく予定である。</p>
委員	<p>寸劇はどのようなことを行うのか。</p>
事務局	<p>台本があるので、それを見ながら、読んでいただく。</p>
議長	<p>その他、事務局から何かあるか。</p>
事務局	<p>各団体に関する広報・啓発という点で、「匝瑳市男女共同参画に関する地域活動団体状況調査」を行った。次回会議までに分析を行い、改めて御報告する。</p>
<p>4 閉会</p> <p style="text-align: right;">以 上</p>	